

ソフトウェア翻訳士認定試験 2次試験

問1から問3まで、オペレーションにはそれぞれの指定の作業ファイルを用いて下さい。

問1：TRADOSを使用した標準的な翻訳スキル

社内でのTRADOSサポート要員がいる条件でのTRADOS翻訳ができるレベル

配点及び標準的な所要時間配分 1時間

試験内容（抜粋）

- ・ TRADOSの基本構成の理解（正しいITM、MultiTerm、原稿ファイルが使用できている）
- ・ 翻訳者としてのTRADOSオペレーションの妥当性
- ・ MultiTermから正しい用語を使用できている
- ・ 適切な速度で翻訳ができている
- ・ Typo等、PCを使用したオペレーションにミスがない 他

問2：TRADOSを使用した応用的な翻訳スキル

在宅で標準的なTRADOS翻訳ができるレベル

配点及び標準的な所要時間配分 1時間

試験内容（抜粋）

- ・ 正しくメモリへのインポートができている
- ・ 正しくメモリのエクスポートができている
- ・ Typo等、PCを使用したオペレーションにミスがない 他

問3：TRADOSを完全に使いこなせる

在宅で一般的なトラブルにも対応できる高いレベル

配点及び標準的な所要時間配分 1時間

試験内容（抜粋）

- ・ 訳抜けがない
- ・ 不要なスタイルを継承せずに翻訳できている
- ・ 正しくタグがコピーできている
- ・ Typo等、PCを使用したオペレーションにミスがない 他

以上